

文献探索の流れ

1. 文献そのものを探す = 文献リストを作る

- (1) 芋づる式 (鎖をひっぱるように手繰り寄せて探す)
= 参考文献などから増やしてゆく方法
- (2) ツールを使って一度に探す方法
 - a 参考図書 (雑誌)
 - b 文献情報データベース (インターネット利用)

2. 文献の所蔵を調べる

NACSIS-Webcat

3. 図書館で文献の入手手配をする

図書館

自分の大学図書館 借りる・コピーする
ILL (他館へ 複写依頼、現物貸借依頼)

* 図書と雑誌の違いを知る。

** データベース検索のコツ

- ワードで区切る。
- 結果件数が多かったらキーワード追加する (絞り込む)。
- 入りそうなキーワードを予想する。同義語、類義語にも注意を払う。
- 1度だけでなく、数度条件を変えて retry してみる。
- キーワードの表記に注意する。

今日の課題

1. Webcat-PLUS で連想検索してみる

排出権取引

2. 国会図書館 OPAC で検索してみる

排出権取引

3. 雑誌記事索引で検索してみる

排出権取引

4. Magazineplus で検索してみる。

排出権取引

5. Cinii で検索してみる。

排出権取引